

## データ収集者のための JPAN2 研修会 in 関東甲信越

データ収集者のための JPAN2 研修会を関東甲信越地域で開催いたします。

JPAN 感覚処理・行為機能検査 (JPAN) が誕生し、13 年が経過しました。子どもの発達は社会文化的背景の影響をうけるため、10 年を目途に改訂をすることが推奨されています。

JPAN2 は、JPANの改訂版で、JPANの信頼性・妥当性の研究結果を踏まえた検査項目の見直しや、準備に時間を要する検査の改訂などにより、検査時間を短縮しながらも、感覚統合機能の診断検査となるよう作成しています。

2年間で全国 630 名のお子さんのデータ収集を目標としており、今回の研修会は、 $\underline{r-タ収}$  集協力者の方に限定したものです。認定講習会 A'コース合格者の方を対象に、JPAN2 に新たに加わった検査、JPAN から方法などが改訂された検査を中心にデータ収集者のための研修を行います。

JPAN2 の標準化には多くの皆様のご協力が不可欠です。関東甲信越地域以外の皆様のご参加も期待しております。

1. 日 程:2024年5月26日(日)9時30分~16時30分(受付開始9時15分)

2. 主 催:日本感覚統合学会

3. 場 所:東京保健医療専門職大学

東京都江東区塩浜 2-22-10

交通:東京メトロ東西線「東陽町駅」②番出口下車徒歩10分

4. 講師:岩永竜一郎 岡本武己

5. 募集人数:約20名 受講料:無料(交通費は自費となります)

6. 参加者要件

①4歳から12歳の定型発達児3名以上のデータ収集が可能な方 (今回のデータ収集では発達障害児のデータは含みません)

②以下の条件の1つ以上を満たす方

- ・認定講習会 (JPAN) での A'コース合格者
- ・認定講習会(SCSIT)で A'コースに合格し JPAN 講習会を受講された方
- 7. 謝 金:お子さんには 2000 円の QUO カード、データ収集者の方への謝金はありません
- 8. 申込締切り:5月12日(日)、以下の URL 又は QR コードから申込んでください。

## https://forms.gle/DAMuVCPZxipELepG8

受講の可否につきましては、5月19日(日)までに連絡をします。

受講決定は基本的にお申込着順とさせていただきます(定員に達した場合は申込を締め切らせていただきますので、ご了承ください。)



## 9. その他:

・データ収集期間は研修会参加後3か月、職場単位の場合は1年間が目安となります。

・天候、天災、紛争、講師の急病等のやむをえない事情により講習会を中止することがあります。 中止の連絡はメールでお知らせします。中止の場合、発生した交通・宿泊費(キャンセル料)等 は各自でご負担頂くことになりますので、ご了承ください。

## 10. 問合わせ先:

● JPAN2 研修会の全般的なことについて 日本感覚統合学会検査開発委員会 si-test2006@si-japan.net

● 本研修会のお申込みについて

担当窓口:川俣 mino-kawa@outlook.jp